Dell™ Vostro™ 1310、1510、1710 セットアップおよびクイックリファレンスガイド

モデル PP36S、PP36L、PP36X

メモ、注意、警告

メモ：コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意：ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

警告：物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

Dell™ n シリーズコンピュータをご購入いただいた場合、本書の Microsoft® Windows® OS についての説明は適用されません。

Macrovision 製品通知

この製品には、米国特許およびその他知的財産権によって保護されている著作権保護テクノロジが組み込まれています。本製品の著作権保護テクノロジは Macrovision に使用権限があり、同社の許可がない限り、家庭内および限定的な表示にのみ使用することを目的としています。リバースエンジニアリングや逆アセンブリは禁止されています。

モデル PP36S、PP36L、PP36X

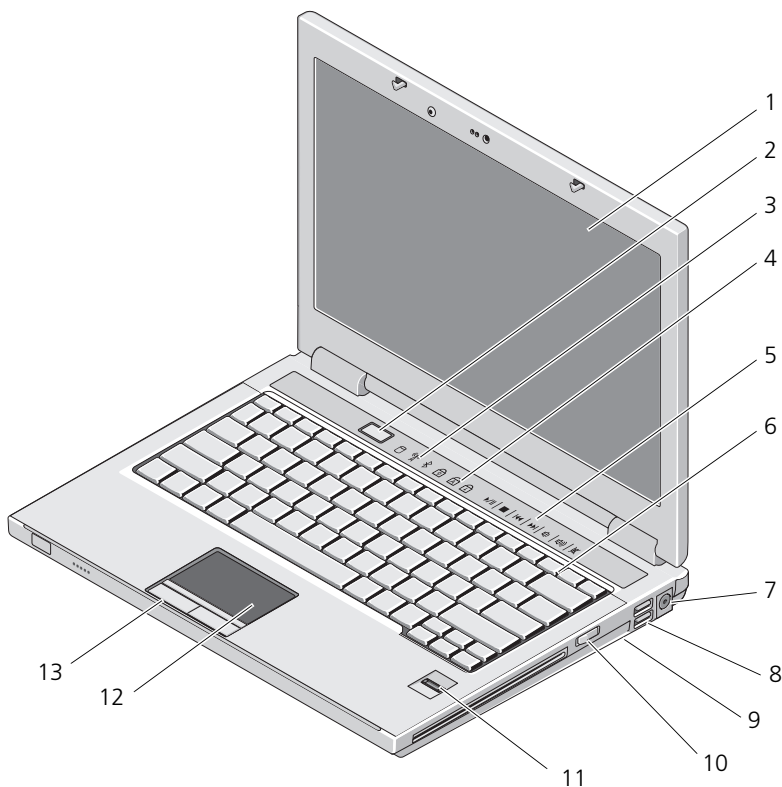
2008 年 7 月　　P/N K363G　　Rev.A02

目次

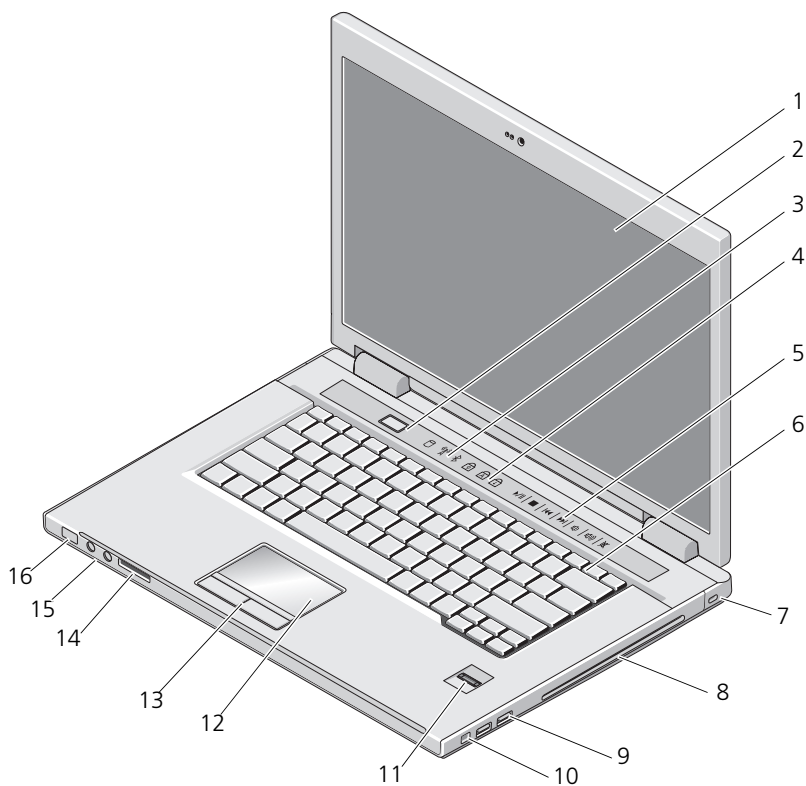
1

お使いのコンピュータについて

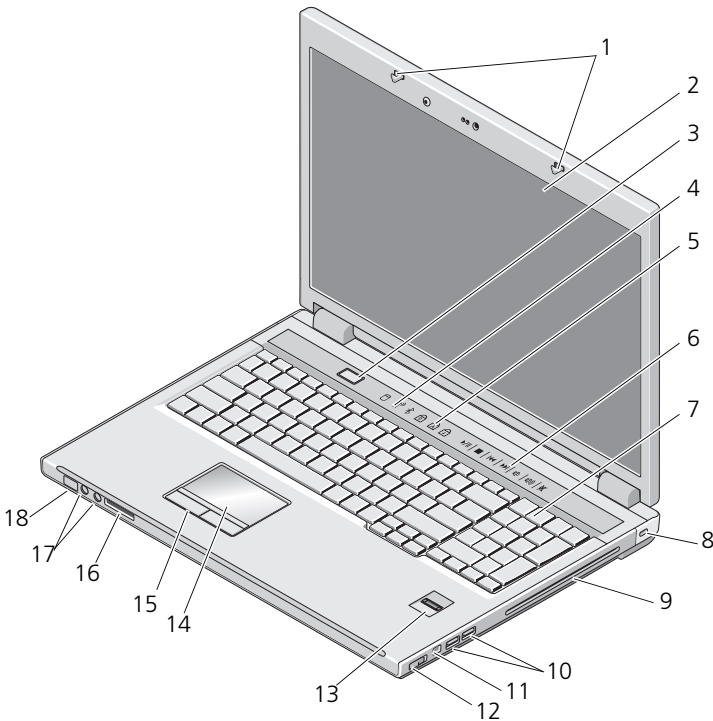
正面図

Dell™ Vostro™ 1310

1	ディスプレイ	2	電源ボタン
3	デバイスステータスライト	4	キーボードステータスライト

5	メディアコントロール（音量、早送り、巻き戻し、停止、再生、取り出し）	6	キーボード
7	AC アダプタコネクタ	8	USB コネクタ（2）
9	ワイヤレススイッチ	10	メディアベイの光学デバイス
11	指紋リーダー（オプション）	12	タッチパッド
13	タッチパッドボタン（2）		

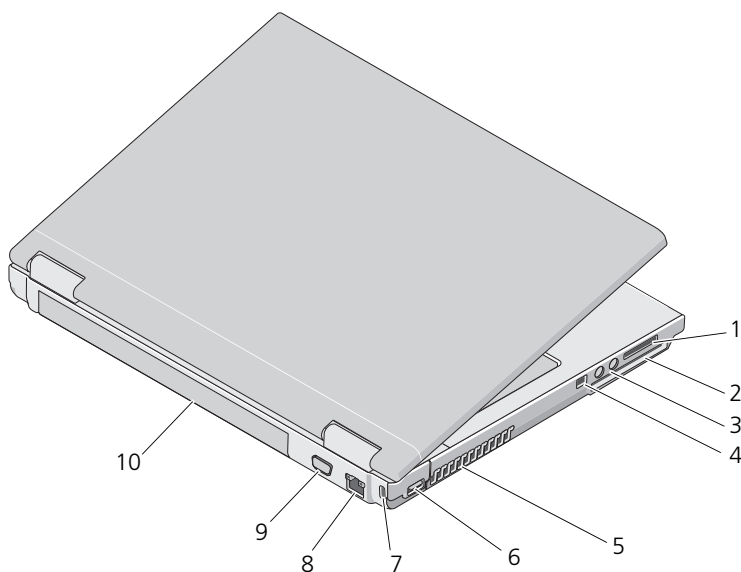
Vostro 1510

1	ディスプレイ	2	電源ボタン
3	デバイスステータスライト	4	キーボードステータスライト

5	メディアコントロール（音量、早送り、巻き戻し、停止、再生、取り出し）	6	キーボード
7	セキュリティケーブルスロット	8	光学デバイス / メディアベイ
9	USB コネクタ（2）	10	IEEE 1394 コネクタ
11	指紋リーダー（オプション）	12	タッチパッド
13	タッチパッドボタン（2）	14	8-in1 カードリーダースロット
15	オーディオコネクタ（2）	16	電源およびバッテリ充電ライト

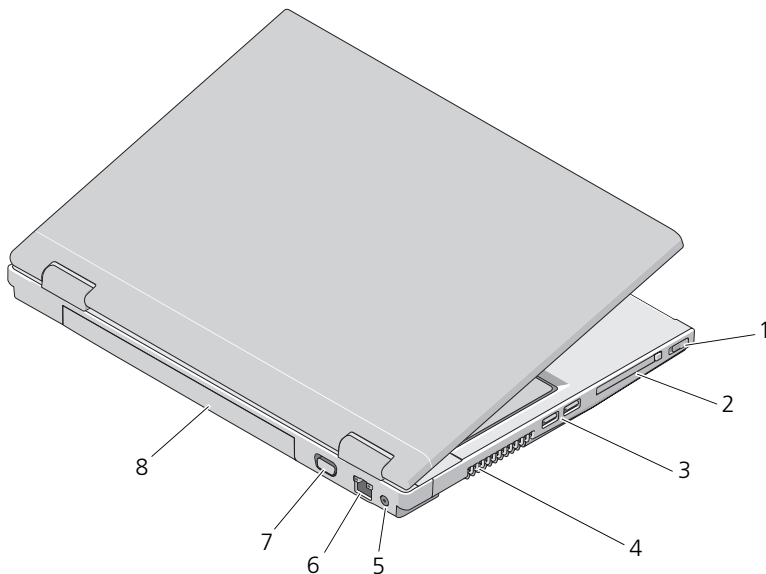
Vostro 1710

1	ディスプレイラッチ	2	ディスプレイ
3	電源ボタン	4	デバイスステータスライト
5	キーボードステータスライト	6	メディアコントロールボタン
7	キーボード	8	セキュリティロック

9	光学デバイス / メディアベイ	10	USB コネクタ（2）
11	1394 コネクタ	12	ワイヤレススイッチ
13	指紋リーダー（オプション）	14	タッチパッド
15	タッチパッドボタン	16	8-in-1 カードリーダー
17	オーディオコネクタ	18	電源 / バッテリ充電ステータスライト

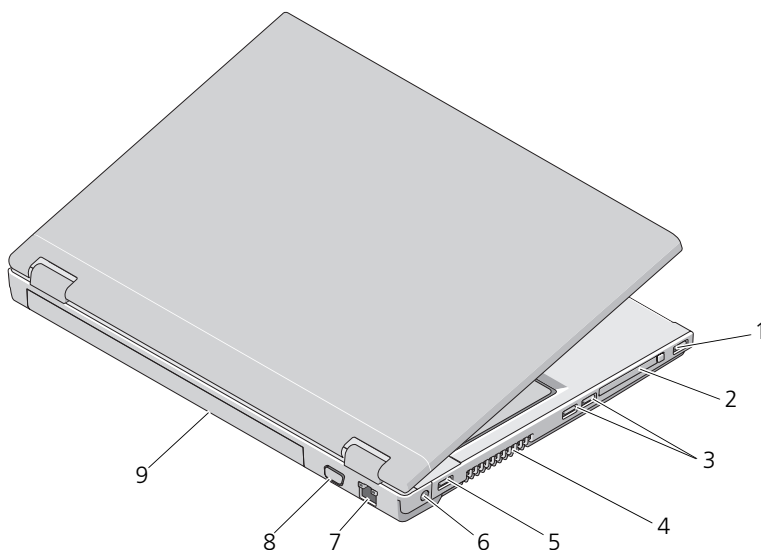
背面図

Dell™ Vostro™ 1310

1	8-in-1 カードリーダースロット	2	ExpressCard/54 スロット
3	オーディオコネクタ（2）	4	IEEE 1394 コネクタ
5	通気孔	6	USB コネクタ
7	セキュリティケーブルスロット	8	ネットワークコネクタ
9	ビデオコネクタ	10	バッテリ

警告 : 通気孔を塞いだり、物を押し込んだり、埃や異物が入ったりすることがないようにしてください。ブリーフケースの中など、空気の流れない密封された環境でコンピュータを動作させないでください。空気の流れが悪いと、コンピュータが破損したり、火災の原因になる恐れがあります。コンピュータは熱を持った場合にファンを動作させます。ファンからノイズが聞こえる場合がありますが、これは一般的な現象で、ファンやコンピュータに問題が発生したわけではありません。

Vostro 1510

1	ワイヤレススイッチ	2	ExpressCard/54 スロット
3	USB コネクタ（2）	4	通気孔
5	AC アダプタコネクタ	6	ネットワークコネクタ
7	ビデオコネクタ	8	バッテリ

 警告 : 通気孔を塞いだり、物を押し込んだり、埃や異物が入ったりすることがないようにしてください。ブリーフケースの中など、空気の流れない密封された環境でコンピュータを動作させないでください。空気の流れを妨げると、火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与えたりする恐れがあります。コンピュータは熱を持った場合にファンを動作させます。ファンからノイズが聞こえる場合がありますが、これは一般的な現象で、ファンやコンピュータに問題が発生したわけではありません。

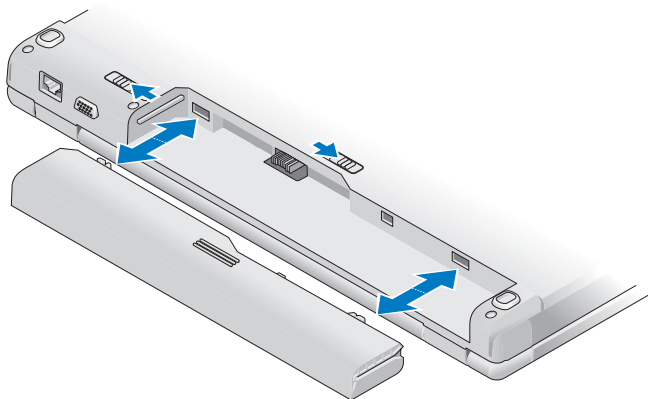
Vostro 1710

1	USB コネクタ	2	ExpressCard/54 スロット
3	USB コネクタ（2）	4	通気孔
5	USB コネクタ	6	AC アダプタコネクタ
7	ネットワークコネクタ	8	VGA コネクタ
9	バッテリ		

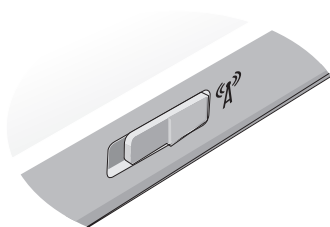
 警告：通気孔を塞いだり、物を押し込んだり、埃や異物が入ったりすることがないようにしてください。ブリーフケースの中など、空気の流れない密封された環境でコンピュータを動作させないでください。空気の流れを妨げると、火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与えたりする恐れがあります。コンピュータは熱を持った場合にファンを動作させます。ファンからノイズが聞こえる場合がありますが、これは一般的な現象で、ファンやコンピュータに問題が発生したわけではありません。

バッテリの取り外し

警告：本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。

警告：適合しないバッテリーを使用すると、発火や爆発の危険が大きくなります。交換するバッテリーは、必ずデルが販売している専用のものをお使いください。バッテリーは、お使いの Dell™ コンピュータで動作するように設計されています。お使いのコンピュータに別のコンピュータのバッテリーを使用しないでください。

警告：バッテリーの取り外しまたは取り付けを行う前に、コンピュータの電源を切り、AC アダプタを電源コンセントとコンピュータから外し、モデムを壁のコネクタとコンピュータから外し、コンピュータからその他すべての外付けケーブルを外します。

バッテリに関する詳細については、お使いのコンピュータ、または **support.jp.dell.com** で『Dell テクノロジガイド』を参照してください。

ワイヤレススイッチ

ワイヤレススイッチを使用してネットワークを検出するか、ワイヤレスデバイスを有効または無効にします。ワイヤレススイッチに関する詳細については、お使いのコンピュータ、または **support.jp.dell.com** で『Dell テクノロジガイド』を参照してください。インターネットへの接続に関する詳細は、17 ページの「インターネットへの接続」を参照してください。

2

コンピュータのセットアップ

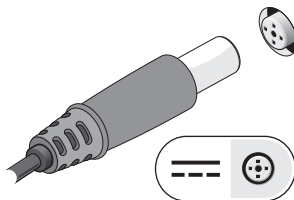
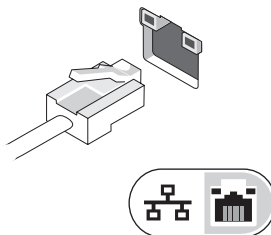
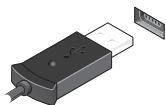
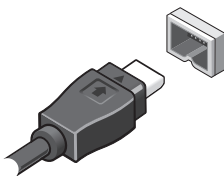
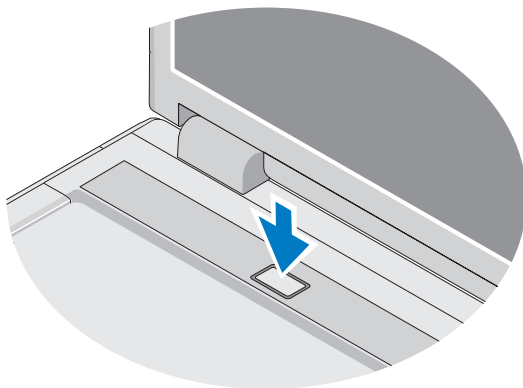
クイックセットアップ

警告 : 本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。

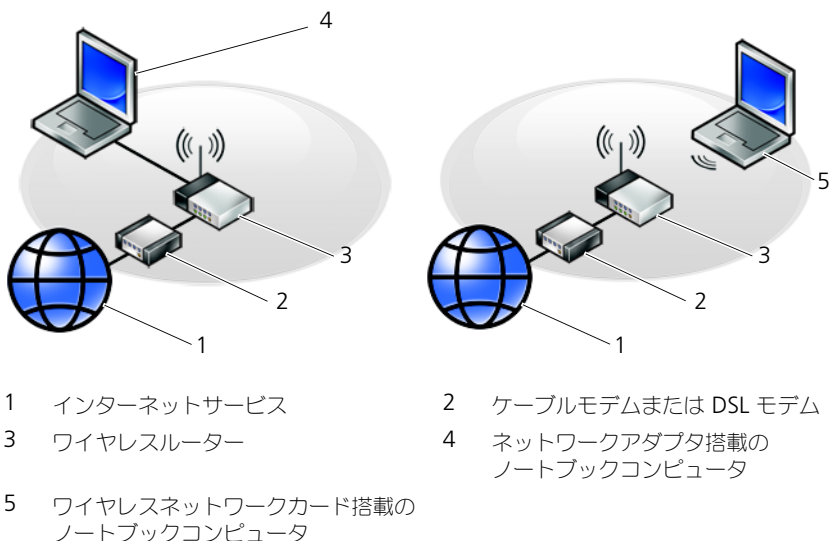
警告 : AC アダプタは世界各国のコンセントに適合します。ただし、電源コネクタおよび電源タップは国によって異なります。互換性のないケーブルを使用したり、ケーブルを不適切に電源タップまたはコンセントに接続したりすると、火災の原因になったり、装置に損傷を与えたりするおそれがあります。

注意 : AC アダプタケーブルをコンピュータから外す場合、ケーブルの損傷を防ぐため、コネクタを持ち（ケーブル自体を引っ張らないでください）、しっかりと、かつ慎重に引き抜いてください。AC アダプタケーブルをまとめる場合は、ケーブルの損傷を防ぐため、AC アダプタのコネクタの角度に合わせてください。

メモ : 別途ご注文いただかないと同梱されないデバイスもあります。

1 AC アダプタをコンピュータの AC アダプタコネクタに接続し、電源コンセントに差し込みます。

2 必要に応じてネットワークケーブルを接続します。

3 必要に応じてマウスまたはキーボードなどの USB デバイスをコンピュータに接続します。

4 必要に応じて DVD プレーヤーなどの IEEE 1394 デバイスを接続します。

5 コンピュータのディスプレイを開いて電源ボタンを押し、コンピュータの電源を入れます。

メモ：カードを取り付けたりコンピュータをドッキングデバイスやプリンタなどのその他の外付けデバイスに接続する前に、最低 1 回はコンピュータの電源を入れて、シャットダウンする操作を実行するようお勧めします。

6 必要に応じてインターネットに接続します。詳細に関しては、17 ページの「インターネットへの接続」を参照してください。

1	インターネットサービス	2	ケーブルモデムまたは DSL モデム
3	ワイヤレスルーター	4	ネットワークアダプタ搭載のノートブックコンピュータ
5	ワイヤレスネットワークカード搭載のノートブックコンピュータ		

インターネットへの接続

インターネットに接続するには、モデムまたはネットワーク接続、および ISP（インターネットサービスプロバイダ）との契約が必要です。ダイヤルアップ接続をお使いの場合は、インターネット接続をセットアップする前に、コンピュータのモデムコネクタおよび壁の電話コネクタに電話線を接続します。DSL またはケーブル（衛星）モデム接続を使用している場合、セットアップの手順についてはご契約の ISP または携帯電話サービスにお問い合わせください。

インターネット接続のセットアップ

デスクトップ上にある ISP から提供されたショートカットを使用してインターネット接続をセットアップするには、次の手順を実行します。

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。

2 Microsoft® Windows® デスクトップで ISP のアイコンをダブルクリックします。

3 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

デスクトップに ISP のアイコンがない場合、または別の ISP を使ってインターネット接続をセットアップする場合は、下記の該当する項の手順を実行します。

メモ : インターネットに接続できない場合は、『Dell テクノロジガイド』を参照してください。過去にインターネットに正常に接続できていた場合、ISP のサービスが停止している可能性があります。サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみてください。

メモ : ご契約の ISP 情報をご用意ください。ISP に登録していない場合は、**インターネット接続** ウィザードをご利用ください。

Microsoft® Windows® XP オペレーティングシステム

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2 **スタート** → **Internet Explorer**→ **インターネットに接続** をクリックします。
3 次のウィンドウで、該当する以下のオプションをクリックします。
   - ISP と契約していない場合は、**インターネット サービス プロバイダ（ISP）の一覧から選択する** をクリックします。
   - ISP からセットアップ情報を入手していて、セットアップ CD を受け取っていない場合は、**接続を手動でセットアップする** をクリックします。
   - セットアップ CD を持っている場合は、**ISP から提供された CD を使用する** をクリックします。
4 **次へ** をクリックします。

   手順 3 で **接続を手動でセットアップする** を選んだ場合は、手順 5 に進みます。それ以外の場合は、画面の手順に従ってセットアップを完了してください。

   メモ : どの種類の接続を選んだらよいかわからない場合は、ご契約の ISP にお問い合わせください。
5 **インターネットにどう接続しますか ?** で該当するオプションをクリックし、**次へ** をクリックします。
6 ISP から提供されたセットアップ情報を使って、セットアップを完了します。

Microsoft Windows Vista®

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2 Windows Vista スタートボタン → **Control Panel**（コントロールパネル）をクリックします。
3 **Network and Internet**（ネットワークとインターネット）の下にある **Connect to the Internet**（インターネットへの接続）をクリックします。

4 **Connect to the Internet**（インターネットへの接続）ウィンドウで、希望する接続方法によって、**Broadband**（ブロードバンド（PPPoE））または **Dial-up**（ダイヤルアップ）をクリックします。

- DSL、衛星モデム、ケーブルテレビのモデム、または Bluetooth ワイヤレステクノロジ接続を使用する場合は、**Broadband**（ブロードバンド）を選択します。
- ダイヤルアップモデムまたは ISDN を使用する場合は、**Dial-up**（ダイヤルアップ）を選択します。

メモ : どの接続タイプを選択すべきか分からない場合は、**Help me choose**（選択についての説明を表示します）をクリックするか、ご契約の ISP にお問い合わせください。

5 画面の指示に従って、ISP から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。

新しいコンピュータへの情報の転送

Microsoft® Windows® XP オペレーティングシステム

Windows XP には、データを元のコンピュータから新しいコンピュータに転送するファイルと設定の転送ウィザードがあります。

ネットワークまたはシリアル接続を介して新しいコンピュータにデータを転送するか、書き込み可能 CD などのリムーバブルメディアにデータを保存して新しいコンピュータに転送します。

メモ : 古いコンピュータと新しいコンピュータの入出力（I/O）ポート間を直接シリアルケーブルで接続することで、2 台のコンピュータ間で情報を転送できます。

2 台のコンピュータの間で直接ケーブル接続をセットアップする手順については、Microsoft 技術情報 305621「How to Set Up a Direct Cable Connection Between Two Computers in Windows XP」を参照してください。この情報は、一部の国では使用できない場合もあります。

新しいコンピュータに情報を転送するには、ファイルと設定の転送ウィザード を実行する必要があります。

オペレーティングシステムメディアを使用してファイルと設定の転送ウィザードを実行する場合

メモ : この手順では、『オペレーティングシステム』メディアが必要です。このメディアはオプションなので、出荷時にすべてのコンピュータに付属しているわけではありません。

新しいコンピュータでファイルの転送の準備をするには、次の手順を実行します。

1 ファイルと設定の転送ウィザードを開きます。これには、**スタート** → **すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** → **ファイルと設定の転送ウィザード** をクリックします。
2 **ファイルと設定の転送ウィザードの開始** 画面が表示されたら、**次へ** をクリックします。
3 **これはどちらのコンピュータですか ?** 画面で、**転送先の新しいコンピュータ** → **次へ** をクリックします。
4 **Windows XP CD がありますか ?** 画面で **Windows XP CD からウィザードを使います** → **次へ** をクリックします。
5 **今、古いコンピュータに行ってください** 画面が表示されたら、古いコンピュータまたはソースコンピュータの前に行きます。このときに、**次へ** をクリックしないでください。

古いコンピュータからデータをコピーするには次の手順を実行します。

1 古いコンピュータに Windows XP の『オペレーティングシステム』メディアをセットします。
2 **Microsoft Windows XP** 画面で、**追加のタスクを実行する** をクリックします。
3 **実行する操作の選択** 画面で、**ファイルと設定を転送する** → **次へ** をクリックします。
4 **これはどちらのコンピュータですか ?** 画面で、**転送元の古いコンピュータ** → **次へ** をクリックします。
5 **転送方法を選択してください** 画面で希望の転送方法をクリックします。
6 **何を転送しますか ?** 画面で転送する項目を選択し、**次へ** をクリックします。

   情報がコピーされた後、**ファイルと設定の収集フェーズを処理しています ...** 画面が表示されます。

7 **完了** をクリックします。

新しいコンピュータにデータを転送するには次の手順を実行します。

1 新しいコンピュータの **今、古いコンピュータに行ってください** 画面で、**次へ** をクリックします。
2 **ファイルと設定はどこにありますか ?** 画面で設定とファイルの転送方法を選択し、**次へ** をクリックします。

   ウィザードは収集されたファイルと設定を読み取り、それらを新しいコンピュータに適用します。

   設定とファイルがすべて適用されると、**収集フェーズを処理しています ...** 画面が表示されます。

3 **完了** をクリックして、新しいコンピュータを再起動します。

オペレーティングシステムメディアを使用せずにファイルと設定の転送ウィザードを実行する場合

『オペレーティングシステム』メディアを使用せずに、ファイルと設定の転送ウィザードを実行するには、バックアップイメージファイルをリムーバブルメディアに作成することができるウィザードディスクを作成する必要があります。

ウィザードディスクを作成するには、Windows XP を搭載した新しいコンピュータを使用して、以下の手順を実行します。

1. ファイルと設定の転送ウィザードを開きます。これには、**スタート** → **すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** → **ファイルと設定の転送ウィザード** をクリックします。
2. **ファイルと設定の転送ウィザードの開始** 画面が表示されたら、**次へ** をクリックします。
3. **これはどちらのコンピュータですか ?** 画面で、**転送先の新しいコンピュータ** → **次へ** をクリックします。
4. **Windows XP CD がありますか ?** 画面で、**ウィザード ディスクを次のドライブに作成します** → **次へ** をクリックします。
5. 書き込み可能 CD などのリムーバブルメディアをセットして、**OK** をクリックします。
6. ディスク作成が完了したら、`Now go to your old computer`（今、古いコンピュータに行ってください）というメッセージが表示されますが、**次へ** をクリックしないでください。
7. 古いコンピュータに移動します。

古いコンピュータからデータをコピーするには次の手順を実行します。

1. 古いコンピュータにウィザードディスクをセットし、**スタート** → **ファイル名を指定して実行** をクリックします。
2. **ファイル名を指定して実行** ウィンドウの **名前** フィールドで、適切なリムーバブルメディアの **fastwiz** のパスを参照して **OK** をクリックします。
3. **ファイルと設定の転送ウィザードの開始** 画面で、**次へ** をクリックします。
4. **これはどちらのコンピュータですか ?** 画面で、**転送元の古いコンピュータ** → **次へ** をクリックします。
5. **転送方法を選択してください** 画面で希望の転送方法をクリックします。
6. **何を転送しますか ?** 画面で転送する項目を選択し、**次へ** をクリックします。

   情報がコピーされた後、**ファイルと設定の収集フェーズを処理しています ...** 画面が表示されます。
7. **完了** をクリックします。

新しいコンピュータにデータを転送するには次の手順を実行します。

1 新しいコンピュータの **今、古いコンピュータに行ってください** 画面で、**次へ** をクリックします。

2 **ファイルと設定はどこにありますか ?** 画面で設定とファイルの転送方法を選択し、**次へ** をクリックします。画面の指示に従います。

   ウィザードは収集されたファイルと設定を読み取り、それらを新しいコンピュータに適用します。

   設定とファイルがすべて適用されると、**完了** 画面が表示されます。

3 **完了** をクリックして、新しいコンピュータを再起動します。

Microsoft Windows Vista®

1 Windows Vista のスタートボタン をクリックし、**Transfer files and settings**（ファイルと設定の転送）→ **Start Windows Easy Transfer**（Windows 転送ツールの開始）をクリックします。

2 **User Account Control**（ユーザーアカウント制御）ダイアログボックスで、**Continue**（続行）をクリックします。

3 **Start a new transfer**（新しい転送を開始する）または **Continue a transfer in progress**（実行中の転送を続行する）をクリックします。

Windows Easy Transfer ウィザードの画面の指示に従います。

3

仕様

メモ : 提供される内容は地域により異なる場合があります。コンピュータの構成の詳細については、**Start**（スタート）→ **Help and Support**（ヘルプとサポート）をクリックし、お使いのコンピュータに関する情報を表示するためのオプションを選択してください。

プロセッサ	
プロセッサタイプ	Dell™ Vostro™ 1310、1510、および 1710： • Intel® Core™ 2 Duo（1.4–2.6 GHz） • Intel® Celeron®（1.8–2.0 GHz）
L2 キャッシュ	Vostro 1310、1510、および 1710： • 2 MB、3 MB、4MB または 6 MB（Intel Core 2 Duo） • 1 MB（Intel Celeron）
フロントサイドバスの周波数	Vostro 1310、1510、および 1710： • 533 MHz または 667 MHz

システム情報	
チップセット	Vostro 1310、1510、および 1710： • 内蔵グラフィックス用 Intel GM965 Express チップセット
データバス幅	64 ビット
DRAM バス幅	Vostro 1310、1510、および 1710： • デュアルチャネル 64 ビットバス
プロセッサアドレスバス幅	32 ビット
フラッシュ EPROM	1 MB

ExpressCard	
メモ : ExpressCard のスロットは、ExpressCard 専用に設計されています。PC Card はサポートしていません。	
ExpressCard コントローラ	内蔵
ExpressCard コネクタ	• 54 mm ExpressCard スロット（USB インタフェースおよび PCIe インタフェースの両方をサポート）
サポートするカード	ExpressCard/54 （54 mm）

ExpressCard （続き）	
ExpressCard コネクタサイズ	54 mm

3-in-1 メモリカードリーダー	
8-in-1 メモリカードコントローラ	O2MICRO OZ129
8-in-1 メモリカードコネクタ	8-in-1 コンボカードコネクタ
サポートするカード	• SD • SDIO • マルチメディアカード（MMC） • メモリスティック • メモリスティック PRO • xD ピクチャカード • 高速 SD • 高密度 SD

メモリ	
メモリモジュールコネクタ	DIMM スロット × 2
メモリモジュールの容量	512 MB、1 GB、または 2 GB
メモリのタイプ	DDR2 667 MHz
最小メモリ	512 MB
最大搭載メモリ	4 GB

メモ : デュアルチャネル帯域幅の機能を活用するには、メモリスロットの両方を使用する必要があります。

メモ : メモリの一部はシステムファイル用に確保されているため、表示される使用可能なメモリ容量は、取り付けられているメモリの最大容量を反映しません。

ポートとコネクタ	
オーディオ	マイクコネクタ、ステレオヘッドフォン / スピーカコネクタ
IEEE 1394a	4-pin コネクタ
ミニカードのサポート (内蔵拡張スロット）	Vostro 1310、1510、および 1710： • ミニカードスロット × 1 • ワイヤレス LAN 専用ミニカードスロット × 1 • Bluetooth® ワイヤレステクノロジ内蔵 USB ドーターカード × 1（Dell™ Wireless 360）

ポートとコネクタ（続き）	
ネットワークアダプタ	RJ-45 ポート
USB	Vostro 1310 および 1510： • USB ポート × 4 Vostro 1710： • USB ポート × 6
ビデオ	15 ピン VGA ビデオコネクタ

通信	
モデム	外付け USB モデムをサポート
ネットワークアダプタ	Vostro 1310、1510、および 1710： • システム基板上の 10/100/1000 イーサネット LAN
ワイヤレス	PCI-e ミニカードワイヤレス LAN および Bluetooth V2.0 ワイヤレステクノロジカード用内部サポート

ビデオ

メモ：コンピュータの購入時の状況に応じて、オプションでビデオコントローラのアップグレードができます。

ビデオタイプ	Vostro 1310、1510、および 1710 に内蔵： • システム基板内蔵 • 外付けビデオカード
ビデオコントローラ	Vostro 1310 および 1510 に外付け： • NVIDIA GeForce 8400M GS、64 ビット Vostro 1710 に外付け： • NVIDIA GeForce 8600M GS、128 ビット
ビデオメモリ	Vostro 1310、1510、および 1710 に内蔵： • 最大 256 MB までの共有メモリ Vostro 1310 に外付け： • 128 MB Vostro 1510 に外付け： • 256 MB Vostro 1710 に外付け： • 256 MB
LCD インタフェース	LVDS

オーディオ	
オーディオタイプ	ハイ・デフィニッション・オーディオ（HDA）
オーディオコーデック	Realtek ALC268
ステレオ変換	24 ビット（デジタル変換、アナログ変換）
インタフェース	
内蔵	Azalia
外付け	マイク入力コネクタ、ステレオヘッドフォン / スピーカコネクタ
スピーカ	Vostro 1310： • 4 Ω スピーカ× 1 Vostro 1510 および 1710： • 4 Ω スピーカ × 2
内蔵スピーカアンプ	2 W
ボリュームコントロール	プログラムメニュー、メディアコントロール

ディスプレイ	
タイプ （アクティブマトリクス TFT）	• WXGA anti-glare（Vostro 1310 および 1510） • WXGA TrueLife（Vostro 1310） • WXGA+ anti-glare（Vostro 1510 および 1710） • WXGA+ TrueLife（Vostro 1510） • WUXGA TrueLife（Vostro 1510 および 1710）
寸法	
縦幅	Vostro 1310： • 178.8 mm Vostro 1510： • 208.9 mm Vostro 1710： • 245.0 mm

ディスプレイ （続き）	
横幅	Vostro 1310： • 286.08 mm Vostro 1510： • 333.1 mm Vostro 1710： • 383.0 mm
対角線	Vostro 1310： • 339.5 mm Vostro 1510： • 393.2 mm Vostro 1710： • 431.71 mm
最大解像度	
WXGA	1280 x 800（Vostro 1310 および 1510）
anti-glare WXGA	1280 x 800（Vostro 1510 および 1710）
TrueLife WXGA	1280 x 800（Vostro 1310 および 1510）
anti-glare WXGA+	1440 x 900（Vostro 1510 および 1710）
TrueLife WXGA+	1440 x 900（Vostro 1510 および 1710）
TrueLife WSXGA	1680 x 1050（Vostro 1510）
TrueLife WUXGA	1920 x 1200（Vostro 1510 および 1710）
リフレッシュレート	60 Hz
動作角度	0（閉じた状態）～ 160°
水平可視角度	± 40° （WXGA） ± 40° （WXGA TrueLife）
コントロール	輝度はショートカットキーによって調節可能

キーボード	
キーの数	Vostro 1310 および Vostro 1510： • 84（米国 / カナダ）、85（ヨーロッパ）、88（日本） Vostro 1710： • 105（米国 / 中国）、106（ヨーロッパ / ブラジル）、109（日本）
レイアウト	QWERTY / AZERTY / 漢字

キーボード	
寸法	
標準	フルサイズ
最大	Vostro 1310 および Vostro 1510： • 283.1 mm x 118.9 mm x 5.2 mm Vostro 1710： • 283.1 mm x 118.9 mm x 5.2 mm

タッチパッド	
X/Y 位置解像度（グラフィックステーブルモード）	240 cpi
寸法	
横幅	Vostro 1310： • 63 mm Vostro 1510 および 1710： • 73.7 mm
縦幅	Vostro 1310： • 37 mm Vostro 1510 および 1710： • 43.1 mm

バッテリ	
タイプ	Vostro 1310： • 4 セル「スマート」リチウムイオン • 6-cell 「スマート」リチウムイオンまたは 6 セルスマートリチウムポリマー • 9 セル「スマート」リチウムイオン Vostro 1510： • 6-cell 「スマート」リチウムイオンまたは 6 セルスマートリチウムポリマー • 9 セル「スマート」リチウムイオン Vostro 1710： • 6 セル「スマート」リチウムイオン • 8 セル「スマート」リチウムイオン

バッテリ （続き）	
寸法	
奥行き	4 セル、6 セル、および 8 セル： • 50.3 mm 9 セル： • 72 mm
縦幅	Vostro 1310： • 4 セルおよび 6 セル：19.9 mm • 9 セル：20.7 mm Vostro 1510： • 6 セル：19.9 mm • 9 セル：20.7 mm Vostro 1710 • 6 セルおよび 8 セル：20.2 mm
横幅	Vostro 1310 および Vostro 1510： • 4 セルおよび 6 セル：205 mm • 9 セル：221.9 mm Vostro 1710 • 6 セルおよび 8 セル：271 mm
電圧	14.8 VDC（4 セル） 11.1V（6 セルおよび 9 セル）
駆動時間	バッテリ駆動時間は動作状況によって変わり、電力を著しく消費するような状況ではかなり短くなる可能性があります（42 ページの「電源の問題」を参照）。

AC アダプタ	
入力電圧	90 ～ 264 VAC（65 W および 90 W）
入力電流（最大）	1.5 A（65 W および 90 W）
入力周波数	47 ～ 63 Hz（65 W および 90 W）
出力電流（65 W）	4.34 A（4 秒パルスのとき最大） 3.34 A（連続稼動の場合）
出力電流 （90 W）	5.62 A（4 秒パルスのとき最大） 4.62 A（連続稼動の場合）

AC アダプタ（続き）	
メモ：外付けビデオ構成の Vostro 1710 コンピュータでは、コンピュータに同梱の 90 W AC アダプタを使用する必要があります。誤った AC アダプタの使用は、最適のシステムパフォーマンスを妨げ、BIOS 警告を生じます。	
定格出力電圧	19.5 VDC（65 W および 90 W）
寸法（65 W）：	
縦幅	27.8 ～ 28.6 mm
横幅	57.9 mm
奥行き	137.2 mm
寸法（90 W）：	
縦幅	33.8 ～ 34.6 mm
横幅	60.8 mm
奥行き	153.4 mm
重量（ケーブル含む）	0.46 kg
温度範囲	0 ～ 35 ℃

寸法	
縦幅	Vostro 1310： • 23.8 ～ 37.2 mm Vostro 1510： • 26.2 ～ 38 mm Vostro 1710： • 29 ～ 40.5 mm
横幅	Vostro 1310： • 317 mm Vostro 1510： • 357 mm Vostro 1710： • 393 mm
奥行き	Vostro 1310： • 243.2 mm Vostro 1510： • 258 mm Vostro 1710： • 286.08 mm

寸法 （続き）	
重量	Vostro 1310： • 4 セルバッテリ内蔵で最低 2.1 kg Vostro 1510： • 6 セルバッテリ内蔵で最低 2.8 kg Vostro 1710： • 8 セルバッテリ内蔵で最低 3.41kg

環境	
温度範囲：	
動作時	0 ～ 35 ℃
保管時	–40 ～ 65 ℃
相対湿度（最大）：	
動作時	10 ～ 90 パーセント（結露しないこと）
保管時	5 ～ 95 パーセント（結露しないこと）
最大振動（ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用時）：	
動作時	0.66 GRMS
保管時	1.3 GRMS
最大衝撃（動作時は、動作中かつデータにアクセスしていない状態のハードディスクドライブおよび 2 ミリ秒の正弦半波パルスを使用して測定。保管時は、ヘッド固定位置のハードディスクドライブおよび 2 ミリ秒の正弦半波パルスを使用して測定）：	
動作時	142 G
保管時	163 G

カメラ（オプション）	
解像度	1.3 メガピクセル

4

トラブルシューティング

警告：感電の可能性、動作中のファン羽根による裂傷、またはその他予期しない怪我を防ぐため、カバーを開く前には必ずコンピュータの電源プラグをコンセントから抜いてください。

警告：本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。

問題の解決に役立つ情報

電源ライト

コンピュータの前面にある 2 色の電源ボタンライトは、点滅または点灯することでさまざまな動作状態を示します。

- 電源ライトが消灯している場合は、コンピュータの電源が切れているか、電力が供給されていません。
- 電源ライトが青色に点灯していて、コンピュータが応答しない場合は、ディスプレイが接続されていて電源が入っていることを確認してください。
- 電源ライトが青色に点滅している場合、コンピュータはスタンバイモードに入っています。キーボードのキーを押したり、マウスを動かしたり、電源ボタンを押したりすると、通常の動作が再開されます。電源ライトが橙色に点滅していて、コンピュータに電源が供給されている場合、メモリモジュールまたはグラフィックカードといったデバイスが誤作動しているか、正しく取り付けられていない可能性があります。
- 電源ライトが橙色に点灯している場合、電源の問題または内蔵デバイスの誤作動の可能性があります。

ビープコード

お使いのコンピュータの起動時に、モニターにエラーメッセージまたは問題を表示できない場合、ビープ音が連続して鳴ることがあります。この連続したビープ音はビープコードと呼ばれ、問題を特定します。ビープコードには、連続する 3 つの短いビープ音があります。このビープコードは、コンピュータがシステム基板障害の可能性を検出したことを示しています。

起動時にコンピュータがビープ音を発する場合、次の手順を実行します。

1 ビープコードを書き留めます。

2 Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行し、その原因をつきとめます（40 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

コード（連続する短いビープ音）	説明	推奨する改善策
1	BIOS チェックサム障害。マザーボード障害の可能性。	デルにお問い合わせください。
2	メモリモジュールが検出されない	**1** 取り付けているメモリモジュールが 2 つ以上の場合、両方のモジュールを取り外して、モジュールの 1 つを再度取り付け（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）、コンピュータを再起動します。コンピュータが正常に起動する場合、別のモジュールを取り付けます。障害のあるモジュールが見つかるまで、あるいはエラーなしにすべてのモジュールを取り付けなおせるまで続けます。 **2** 正常に動作している同じ種類のメモリがある場合は、そのメモリをコンピュータを取り付けます（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）。 **3** 問題が解決しない場合、デルにお問い合わせください。
3	システム基板障害の可能性	デルにお問い合わせください。
4	RAM 書き込み / 読み取り障害	**1** 特別なメモリモジュールまたはメモリコネクタの設置要件がないか確認します（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）。 **2** 取り付けるメモリモジュールにお使いのコンピュータとの互換性があることを確認します（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）。 **3** 問題が解決しない場合、デルにお問い合わせください。
5	リアルタイムクロック障害。バッテリー障害またはマザーボード障害の可能性。	**1** バッテリを交換します（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）。 **2** 問題が解決しない場合、デルにお問い合わせください。
6	ビデオ BIOS テスト障害	デルにお問い合わせください。
7	CPU キャッシュテスト障害	デルにお問い合わせください。

エラーメッセージ

⚠ **警告 : 本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。**

メッセージがリストにない場合は、メッセージが表示されたときに実行していたオペレーティングシステムまたはプログラムのマニュアルを参照してください。

補助デバイスエラー —タッチパッドまたは外付けマウスに問題がある可能性があります。外付けマウスを使用している場合、ケーブル接続を確認します。セットアップユーティリティで **Pointing Device** オプションの設定を有効にします。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル 』を参照してください。問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください（66 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

コマンド名またはファイル名が違います —正しいコマンドを入力したか、スペースの位置は正しいか、パス名は正しいかを確認します。

障害によりキャッシュが無効になりました —マイクロプロセッサに内蔵のプライマリキャッシュに問題が発生しました。デルにお問い合わせください（66 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

CD ドライブコントローラエラー —コンピュータからのコマンドに CD ドライブが応答しません。

データエラー —ハードディスクドライブがデータを読めません。

使用可能メモリが減少しています —メモリモジュールに問題があるか、またはメモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

ディスク C: の初期化失敗 —ハードディスクドライブの初期化に失敗しました。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **Hard-Disk Drive** テストを実行します（40 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

ドライブの準備ができていません —操作を続行する前に、ベイにハードディスクドライブがある必要があります。ハードディスクドライブベイにハードディスクドライブを取り付けます。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

PCMCIA カードの読み取りエラー —コンピュータが、ExpressCard を認識できません。カードを挿入しなおす か、別のカードを使用してください。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

拡張メモリサイズが変わりました —不揮発性メモリ（NVRAM）に記録されているメモリ容量が、実際に取り付けられているメモリ容量と一致しません。コンピュータを再起動します。エラーが再度表示される場合は、デルにお問い合わせください（66 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

コピーするファイルが大きすぎて受け側のドライブに入りません —指定のディスクにコピーするにはファイルサイズが大きすぎます。またはディスクがいっぱいで入りません。他のディスクにコピーするか容量の大きなディスクを使用します。

ファイル名には次の文字は使用できません：¥/:*?“<>| — これらの記号をファイル名に使用しないでください。

ゲート A20 障害 —メモリモジュールがしっかりと接続されていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

一般的な障害 —オペレーティングシステムはコマンドを実行できません。通常、このメッセージのあとには具体的な情報（例えば、`Printer out of paper`（プリンタの用紙がありません）が付きます。適切な対応策をとります。

ハードディスクドライブ設定エラー —コンピュータがドライブの種類を識別できません。コンピュータをシャットダウンし、ハードディスクドライブを取り外してから（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）、コンピュータを CD から起動します。次に、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **Hard-Disk Drive** テストを実行します（40 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

ハードディスクドライブコントローラエラー 0 —ハードディスクドライブがコンピュータからのコマンドに応答しません。コンピュータをシャットダウンし、ハードディスクドライブを取り外してから（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）、コンピュータを CD から起動します。次に、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。問題が解決しない場合、別のドライブを取り付けます。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **Hard-Disk Drive** テストを実行します（40 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

ハードディスクドライブ障害 —ハードディスクドライブがコンピュータからのコマンドに応答しません。コンピュータをシャットダウンし、ハードディスクドライブを取り外してから（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）、コンピュータを CD から起動します。次に、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。問題が解決しない場合、別のドライブを取り付けます。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **Hard-Disk Drive** テストを実行します（40 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

ハードディスクドライブ読み取り障害 —ハードディスクドライブが不良である可能性があります。コンピュータをシャットダウンし、ハードディスクドライブを取り外してから（support.jp.dell.com の『サービスマニュアル』を参照）、コンピュータを CD から起動します。次に、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。問題が解決しない場合、別のドライブを取り付けます。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **Hard-Disk Drive** テストを実行します（40 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

起動可能なメディアを挿入してください —オペレーティングシステムは、フロッピーディスクまたは CD などの起動用以外のメディアから起動しようとしています。起動可能なメディアを挿入します

システム情報が間違っています。セットアップユーティリティを実行してください —システム設定情報がハードウェア構成と一致しません。このメッセージは、メモリモジュールの取り付け後に最もよく表示されます。セットアップユーティリティ内の対応するオプションを修正します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

キーボードクロックラインエラー —外付けキーボードを使用している場合は、ケーブル接続を確認します。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **KeyBoard Controller** テストを実行します（40 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

キーボードコントローラエラー —外付けキーボードを使用している場合は、ケーブル接続を確認します。コンピュータを再起動し、起動ルーチン中にキーボードまたはマウスに触れないようにします。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **KeyBoard Controller** テストを実行します（40 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

キーボードデータラインエラー —外付けキーボードを使用している場合は、ケーブル接続を確認します。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **KeyBoard Controller** テストを実行します（40 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

キーボードスタックキーエラー —外付けキーボードまたはキーパッドの、ケーブル接続を確認します。コンピュータを再起動し、起動ルーチン中にキーボードまたはキーに触れないようにします。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **Stuck Key** テストを実行します（40 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

MEDIADIRECT では、ライセンスコンテンツにはアクセスできません —Dell™ MediaDirect™ では、ライセンスされたファイルに対するデジタル権限管理（DRM）制限の検証ができないので、ライセンスされたファイルの再生はできません。

アドレス、読み取り値、期待値でメモリアドレスライン障害 —メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

メモリの割り当てエラー —実行しようとしているソフトウェアが、オペレーティングシステム、他のアプリケーションプログラム、またはユーティリティと拮抗しています。コンピュータをシャットダウンし、30 秒待ってから再起動します。再度プログラムを実行してみます。エラーメッセージが依然として表示される場合、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

アドレス、読み取り値、期待値におけるメモリデータラインエラー —メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

メモリ、読み取り値、期待値でメモリダブルワードロジック障害 —メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

アドレス、読み取り値、期待値でメモリ奇数 / 偶数ロジック障害 —メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

アドレス、読み取り値、期待値におけるメモリ読み書きエラー —メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

起動デバイスがありません —コンピュータがハードディスクドライブを見つけることができません。ハードディスクドライブが起動デバイスの場合、ドライブが適切に装着されており、起動デバイスとして区分（パーティション）されているか確認します。

ハードディスクドライブにブートセクターがありません —オペレーティングシステムが破損している可能性があります。デルにお問い合わせください（66 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

タイマーチック割り込み信号がありません —システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **System Set** テストを実行します（40 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

メモリまたはリソースが不足しています。いくつかのプログラムを閉じてもう一度やりなおしてください —開いているプログラムの数が多すぎます。すべてのウィンドウを閉じ、使用するプログラムのみを開きます。

オペレーティングシステムが見つかりません —ハードディスクドライブを取り付けなおします（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください（40 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

オプション ROM のチェックサムが正しくありません —オプション ROM に問題があります。デルにお問い合わせください（40 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

必要な .DLL ファイルが見つかりません —アプリケーションプログラムに必要なファイルがありません。プログラムを削除してから、再インストールします。

Windows XP の場合

1 **スタート** → **コントロール パネル** → **プログラムの追加と削除** → **プログラムと機能** をクリックします。
2 削除するプログラムを選択します。
3 **アンインストール** をクリックします。
4 インストール手順については、プログラムのマニュアルを参照してください。

Windows Vista の場合

1 Windows Vista スタートボタン → **Control Panel**（コントロールパネル）→ **Programs**（プログラム）→ **Programs and Features**（プログラムと機能）をクリックします。
2 削除するプログラムを選択します。
3 **Uninstall**（アンインストール）をクリックします。
4 インストール手順については、プログラムのマニュアルを参照してください。

セクターが見つかりません —オペレーティングシステムがハードディスクドライブ上のセクターを見つけることができません。ハードディスクドライブに不良セクターがあるか、FAT が破損している可能性があります。Windows のエラーチェックユーティリティを実行して、ハードディスクドライブのファイル構造を調べます。Windows ヘルプとサポート（**スタート** → **ヘルプとサポート** をクリックします）を参照してください。多くのセクターに障害がある場合、可能であればデータをバックアップして、ハードディスクドライブを再フォーマットします。

シークエラー —オペレーティングシステムがハードディスクドライブ上の特定のトラックを見つけることができません。

シャットダウンエラー —システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。Dell Diagnostics（診断）プログラムの System Set テストを実行します（40 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

内部時計の電源損失 —システム設定が破損しています。コンピュータをコンセントに接続してバッテリーを充電します。問題が解決されない場合、セットアップユーティリティを起動してデータの復元を試み、次にすぐにプログラムを終了します（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。メッセージが再度表示される場合は、デルにお問い合わせください（66 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

内部時計の停止 —システム設定をサポートする予備バッテリーを、再充電する必要がある可能性があります。コンピュータをコンセントに接続してバッテリーを充電します。問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください（66 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

内部時計が設定されていません。セットアップユーティリティを実行してください — セットアップユーティリティで設定した時刻または日付が内部時計と一致しません。**日付** と **時刻** オプションの設定を修正します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

タイマーチップカウンタ 2 が失敗しました —システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **System Set** テストを実行します（40 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

プロテクトモードで予期せぬ割り込みがありました —キーボードコントローラが誤動作しているか、メモリモジュールの接続に問題がある可能性があります。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **System Memory** テストおよび **Keyboard Controller** テストを実行します（40 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

X:¥ にアクセスできません。ドライブの準備ができていません —ドライブにディスクを入れ、もう一度試してみます。

警告：バッテリーの充電残量が極めて低下しています —バッテリーの充電量が不足しています。バッテリーを交換するか、コンピュータをコンセントに接続します。または、休止モード を有効にするか、コンピュータをシャットダウンします。

Dell Diagnostics（診断）プログラム

警告 : 本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。

Dell Diagnostics（診断）プログラムを使用する場合

コンピュータに問題が発生した場合、デルテクニカルサポートに問い合わせる前に、「フリーズおよびソフトウェアの問題」のチェック事項（44 ページの「フリーズおよびソフトウェアの問題」を参照）を実行してから、Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行してください。

作業を始める前に、これらの手順を印刷しておくことをお勧めします。

注意 : Dell Diagnostics（診断）プログラムは Dell コンピュータでのみ機能します。

メモ :『Drivers and Utilities』メディアはオプションなので、出荷時にすべてのコンピュータに付属しているわけではありません。

See **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照して、コンピュータの設定情報を再検討し、テストするデバイスがセットアップユーティリティに表示され、アクティブであることを確認します。

Dell Diagnostics（診断）プログラムを、ハードディスクドライブまたはお使いのコンピュータに付属する『Drivers and Utilities』メディアから起動します。

Dell Diagnostics をハードディスクドライブから起動する場合

メモ：コンピュータの画面に画像が表示されない場合は、66 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

1. コンピュータの電源ケーブルがコンセントにしっかりと接続されているか確認します。
2. コンピュータの電源を入れます（または再起動します）。
3. DELL™ のロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。起動メニューから **Diagnostics** を選択し、<Enter> を押します。

   メモ：キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

   メモ：診断ユーティリィティパーティションが見つからないことを知らせるメッセージが表示された場合は、Drivers and Utilities メディアから Dell Diagnostics プログラムを実行します。

4. 任意のキーを押してハードディスクドライブ上の診断ユーティリティパーティションから Dell Diagnostics を起動し、画面の指示に従います。

Dell Diagnostics（診断）プログラムを Drivers and Utilities メディアから起動する場合

1. Drivers and Utilities メディアをセットします。
2. コンピュータをシャットダウンして、再起動します。

   DELL ロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。

   メモ：キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

   メモ：次の手順は、起動順序を 1 回だけ変更します。次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスから起動します。

3. 起動デバイスのリストが表示されたら、**CD/DVD/CD-RW** をハイライト表示して <Enter> を押します。
4. 表示されたメニューから **Boot from CD-ROM** オプションを選択し、<Enter> を押します。
5. 1 を入力して、CD のメニューを開始し、<Enter> を押して続行します。
6. 番号の付いたリストから **Run the 32 Bit Dell Diagnostics** を選択します。複数のバージョンがリストにある場合は、お使いのコンピュータに対応したバージョンを選択してください。
7. Dell Diagnostics の **Main Menu**（メインメニュー）が表示されたら、実行するテストを選択し、画面の指示に従います。

問題の解決

コンピュータのトラブルシューティングについては、次のヒントに従ってください。

- 部品を追加したり取り外した後に問題が発生した場合、取り付け手順を見直して、部品が正しく取り付けられているか確認します（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』参照）。
- デバイスが機能しない場合は、適切に接続されているか確認します。
- 画面にエラーメッセージが表示される場合は、メッセージを正確にメモします。このメッセージは、サポート担当者が問題を診断および解決するのに役立つ場合があります。
- プログラムの実行中にエラーメッセージが表示される場合は、そのプログラムのマニュアルを参照してください。

メモ : このマニュアルに記載されている手順は、Windows のデフォルト表示用に書かれているため、お使いのコンピュータをクラシック表示に設定している時には適用されない場合があります。

電源の問題

警告 : 本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項に従ってください。

電源ライトが消灯している場合 —コンピュータの電源が切れているか、またはコンピュータに電力が供給されていません。

- 電源ケーブルをコンピュータ背面の電源コネクタとコンセントにしっかりと装着しなおします。
- 電源タップ、電源延長ケーブル、およびその他の電源保護装置を使用している場合は、それらを外してコンピュータの電源が正常に入ることを確認します。
- 使用している電源タップがあれば、電源コンセントに接続され、オンになっていることを確認します。
- 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能しているか確認します。
- 主電源ケーブルおよび前面パネルケーブルがシステム基板にしっかりと接続されているかを確認します（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）。

電源ライトが青色に点灯していて、コンピュータの応答が停止した場合 —

- ディスプレイが接続されていて電源が入っているか確認します。
- ディスプレイが接続されていて電源が入っている場合は、33 ページの「ビープコード」を参照してください。

電源ライトが青色に点滅している場合 —コンピュータはスタンバイモードになっています。キーボードのキーを押したり、マウスを動かしたり、電源ボタンを押したりすると、通常の動作が再開されます。

電源ライトが黄色に点滅している場合 —コンピュータに電源は供給されていますが、デバイスが誤作動しているか、正しく取り付けられていない可能性があります。

- すべてのメモリモジュールを取り外してから、取り付けなおします（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）。
- グラフィックスカードを含む拡張カードをすべて取り外してから、再度取り付けます（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）。

電源ライトが黄色に点灯している場合 —電源に問題が発生しているか、デバイスが誤作動しているか、またはデバイスが正しく取り付けられていません。

- プロセッサ電源ケーブルがシステム基板の電源コネクタにしっかりと接続されているかを確認します（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。
- 主電源ケーブルおよび前面パネルケーブルがシステム基板コネクタにしっかりと接続されているかを確認します（**support.jpdell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）。

電気的な妨害を解消します —電気的な妨害の原因には、次のものがあります。

- 電源、キーボード、およびマウスの延長ケーブルが使用されている
- 同じ電源タップに接続されているデバイスが多すぎる
- 同じコンセントに複数の電源タップが接続されている

メモリの問題

⚠ **警告 : 本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項に従ってください。**

メモリが不足しているというメッセージが表示される場合 —

- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、使用していない実行中のプログラムをすべて終了して、問題が解決するか調べます。
- メモリの最小要件については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。必要に応じて増設メモリを取り付けます（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。
- メモリモジュールを装着しなおし、（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）コンピュータがメモリと正常に通信しているか確認します。
- Dell Diagnostics を実行します（40 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

メモリにその他の問題がある場合 —

- メモリモジュールを装着しなおし、（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）コンピュータがメモリと正常に通信しているか確認します。

- メモリの取り付けガイドラインに従っているか確認します（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）。
- 使用するメモリがお使いのコンピュータでサポートされていることを確認します。お使いのコンピュータに対応するメモリの詳細については、24 ページの「メモリ」を参照してください。
- Dell Diagnostics を実行します（40 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

フリーズおよびソフトウェアの問題

警告 : 本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項に従ってください。

コンピュータが起動しない

電源ケーブルがコンピュータとコンセントにしっかりと接続されているか確認します

コンピュータの反応が停止した場合

注意 : オペレーティングシステムのシャットダウンが実行できない場合、データを損失する恐れがあります。

コンピュータの電源を切ります —キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータが応答しない場合、電源ボタンを 8 ～ 10 秒以上押し続けてコンピュータの電源を切ったあと、コンピュータを再起動します。

プログラムが応答しない

プログラムを終了します —

1. <Ctrl><Shift><Esc> を同時に押してタスクマネージャを開きます。
2. **アプリケーション** タブをクリックします。
3. 応答しなくなったプログラムをクリックして選択します。
4. **タスクの終了** をクリックします。

プログラムが繰り返しクラッシュする

メモ : ほとんどのソフトウェアのインストールの手順は、ソフトウェアのマニュアル、フロッピーディスク、CD、または DVD に収録されています。

ソフトウェアのマニュアルを参照します —必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

プログラムが以前のバージョンの Microsoft® Windows® OS 向けに設計されている

プログラム互換性ウィザードを実行します —

Windows XP の場合

Windows XP には、Windows XP オペレーティングシステムとは異なるオペレーティングシステムに近い環境で、プログラムが動作するよう設定できるプログラム互換性ウィザードがあります。

1 **スタート** → **プログラム** → **アクセサリ** → **プログラム互換性ウィザード** → **次へ** をクリックします。
2 画面の指示に従います。

Windows Vista の場合

Windows Vista には、Windows Vista オペレーティングシステムとは異なるオペレーティングシステムに近い環境で、プログラムが動作するよう設定できるプログラム互換性ウィザードがあります。

1 **Start**（スタート） → **Control Panel**（コントロールパネル）→ **Programs**（プログラム）→ **Use an older program with this version of Windows**（古いプログラムをこのバージョンの Windows で使用）をクリックします。
2 プログラム互換性ウィザードの開始画面で、**Next**（次へ）をクリックします。
3 画面の指示に従います。

画面が青色（ブルースクリーン）になる

コンピュータの電源を切ります —キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータが応答しない場合、電源ボタンを 8 ～ 10 秒以上押し続けてコンピュータの電源を切ったあと、コンピュータを再起動します。

その他のソフトウェアの問題

トラブルシューティング情報については、ソフトウェアのマニュアルを確認するかソフトウェアの製造元に問い合わせます —

- プログラムがお使いのコンピュータにインストールされている OS と互換性があるか確認します。
- お使いのコンピュータがソフトウェアを実行するのに最低限度必要なハードウェア要件を満たしていることを確認します。詳細に関しては、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
- プログラムが正しくインストールおよび設定されているか確認します。
- デバイスドライバがプログラムと競合していないか確認します。
- 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

すぐにお使いのファイルのバックアップを作成します

- ウイルススキャンプログラムを使用して、ハードドライブ、FD、CD、または DVD を調べます
- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了して、スタート メニューからコンピュータをシャットダウンします

Dell™ テクニカル Update Service

デルテクニカルアップデートサービスは、お使いのコンピュータに関するソフトウェアおよびハードウェアのアップデートを電子メールにて事前に通知するサービスです。このサービスは無償で提供され、内容、フォーマット、および通知を受け取る頻度をカスタマイズすることができます。

デルテクニカルアップデートサービスに登録するには、**support.dell.com/technicalupdate**（英語）にアクセスしてください。

デルサポートユーティリティ

デルサポートユーティリティは、お使いのコンピュータにインストールされており、タスクバーのデルサポート、アイコンまたは **スタート** ボタンから使用できます。このサポートユーティリティは、セルフサポート情報、ソフトウェアのアップデートを提供するほか、お使いのコンピュータ環境をヘルススキャンする場合に使用します。

デルサポートユーティリティへのアクセス

デルサポートユーティリティは、タスクバーの アイコンまたは **スタート** メニューからアクセスできます。

デルサポートアイコンがタスクバーに表示されていない場合は、次の手順を実行します。

1. **スタート** → **すべてのプログラム** → **Dell Support**→ **Dell Support 設定** をクリックします。
2. **タスクバーにアイコンを表示する** オプションがチェックされていることを確認します。

メモ：デルサポートユーティリティが **スタート** メニューから利用できない場合は、**support.jp.dell.com** からダウンロードしてください。

デルサポートユーティリティは、お使いのコンピュータ環境用にカスタマイズされています。
タスクバーの アイコンは、アイコンをクリック、ダブルクリック、または右クリックする場合でそれぞれ機能が異なります。

デルサポートアイコンのクリック

次のタスクを実行するには、 アイコンをクリックまたは右クリックします。

- お使いのコンピュータ環境のチェック
- デルサポートユーティリティの設定の表示
- デルサポートユーティリティのヘルプファイルへのアクセス
- よくあるお問い合わせ（FAQ）の表示
- デルサポートユーティリティの詳細の表示
- デルサポートユーティリティの終了

デルサポートアイコンのダブルクリック

アイコンをダブルクリックすると、お使いのコンピュータ環境の手動チェック、よくあるお問い合わせ（FAQ）の表示、デルサポートユーティリティのヘルプファイルへのアクセス、デルサポート設定の表示を実行できます。

デルサポートユーティリティの詳細については、**Dell™ サポート** 画面の上部にある疑問符（**?**）をクリックしてください。

5

ソフトウェアの再インストール

ドライバ

ドライバの確認

デバイスに問題が発生した場合、次の手順を実行して問題の原因がドライバかどうかを判断し、必要に応じてドライバをアップデートしてください。

Windows XP の場合

1 **スタート** → **コントロールパネル** をクリックします。
2 **作業する分野を選びます** で、**パフォーマンスとメンテナンス** をクリックし、**システム** をクリックします。
3 **システムのプロパティ** ウィンドウで、**ハードウェア** タブをクリックし、**デバイスマネージャ** をクリックします。

Windows Vista の場合

1 Windows Vista のスタートボタン ™ をクリックして、**Computer**（コンピュータ）を右クリックします。
2 **Properties**（プロパティ）→ **Device Manager**（デバイスマネージャ）をクリックします。

メモ : User Account Control（ユーザーアカウント制御）ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピュータの管理者の場合は、**Continue**（続行）をクリックします。管理者でない場合は、管理者に問い合わせて続行します。

リストをスクロールダウンし、デバイスアイコン上の感嘆符（[**!**] の付いた黄色の円）の付いたデバイスを探します。

デバイス名の横に感嘆符がある場合、ドライバの再インストールまたは新しいドライバのインストールが必要な場合があります（49 ページの「ドライバおよびユーティリティの再インストール」を参照）。

ドライバおよびユーティリティの再インストール

注意 : デルサポートサイト（**Support.jp.dell.com**）および『Drivers and Utilities』メディアには、お使いの Dell™ コンピュータ用として承認済みのドライバが記載されています。その他の媒体からのドライバをインストールすると、お使いのコンピュータが適切に動作しないおそれがあります。

以前のデバイスドライババージョンへの復帰

Windows XP の場合

1 **スタート** → **マイコンピュータ** → **プロパティ** → **ハードウェア** → **デバイスマネージャ** をクリックします。
2 新しいドライバをインストールしたデバイスを右クリックして、**プロパティ** をクリックします。
3 **ドライバ** タブ → **ドライバのロールバック** をクリックします。

Windows Vista の場合

1 Windows Vista のスタートボタン をクリックして、**Computer**（コンピュータ）を右クリックします。
2 **Properties**（プロパティ）→ **Device Manager**（デバイスマネージャ）をクリックします。

メモ：User Account Control（ユーザーアカウント制御）ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピュータの管理者の場合は、**Continue**（続行）をクリックします。管理者でない場合は、管理者に連絡してデバイスマネージャを起動します。

3 新しいドライバをインストールしたデバイスを右クリックして、**Properties**（プロパティ）をクリックします。
4 **Drivers**（ドライバ）タブ → **Roll Back Driver**（ドライバのロールバック）をクリックします。

ドライバのロールバックで問題が解決しない場合は、システムの復元（52 ページの「お使いの OS の復元」を参照）を使用して、新しいデバイスドライバをインストールする前の稼動状態にコンピュータを戻します。

Drivers and Utilities メディアの使い方

デバイスドライバのロールバックまたはシステムの復元（52 ページの「お使いの OS の復元」を参照）で問題が解決しない場合は、『Drivers and Utilities』メディアからドライバを再インストールします。

1 Windows デスクトップが表示されている状態で、『Drivers and Utilities』メディアをドライブにセットします。

   『Drivers and Utilities』メディアを初めてお使いになる場合は、手順 2 に進みます。それ以外の場合は 手順 5 に進みます。

2 『Drivers and Utilities』メディアのインストールプログラムが起動したら、画面の指示に従います。

メモ： ほとんどの場合、Drivers and Utilities プログラムは自動的に起動します。自動的に起動されない場合は、Windows エクスプローラを起動し、メディアドライブのディレクトリをクリックしてメディアの内容を表示してから、次に **autorcd.exe** ファイルをダブルクリックします。

3 **InstallShield ウィザードの完了** ウィンドウが表示されたら、『Drivers and Utilities』メディアを取り出し、**完了** をクリックしてコンピュータを再起動します。

4 Windows デスクトップが表示されたら、『Drivers and Utilities』メディアをドライブに再びセットします。

5 **Dell システムをお買い上げくださり、ありがとうございます** 画面で、**次へ** をクリックします。

メモ : Drivers and Utilities プログラムでは、出荷時にお使いのコンピュータに取り付けられていたハードウェアのドライバのみが表示されます。追加のハードウェアを取り付けた場合、新しいハードウェアのドライバは表示されないことがあります。ドライバが表示されていない場合は、Drivers and Utilities プログラムを終了します。ドライバの情報については、デバイスに付属するマニュアルを参照してください。

コンピュータ上のハードウェアを Resource メディアが検出中であるというメッセージが表示されます。

お使いのコンピュータで使用されているドライバが、**My Drivers—The ResourceCD has identified these components in your system**（マイドライバ — Resource CD はシステム上でこれらのコンポーネントを検出しました）ウィンドウに自動的に表示されます。

6 再インストールするドライバをクリックし、画面の指示に従います。

特定のドライバがリストに表示されていない場合、OS はそのドライバを必要としません。

手動によるドライバの再インストール

前項の説明に従ってドライバファイルをハードディスクドライブに解凍した後で、次の手順を実行します。

1 Windows Vista のスタートボタン をクリックして、**Computer**（コンピュータ）を右クリックします。

2 **Properties**（プロパティ）→ **Device Manager**（デバイスマネージャ）をクリックします。

メモ : User Account Control（ユーザーアカウント制御）ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピュータの管理者の場合は、**Continue**（続行）をクリックします。管理者でない場合は、管理者に連絡してデバイスマネージャを起動します。

3 ドライバをインストールするデバイスのタイプをダブルクリックします（たとえば、**オーディオ** または **ビデオ**）。

4 インストールするドライバのデバイスの名前をダブルクリックします。

5 **Driver**（ドライバ）タブ → **Update Driver**（ドライバの更新）→ **Browse my computer for driver software**（コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します）の順にクリックします。

6 **Browse**（参照）をクリックして、あらかじめドライバファイルをコピーしておいた場所を参照します。

7 該当するドライバの名前が表示されたら、ドライバの名前 → **OK**→ **Next**（次へ）をクリックします。

8 **Finish**（完了）をクリックして、コンピュータを再起動します。

お使いの OS の復元

次の方法で、お使いの OS を復元することができます。

- Microsoft Windows システムの復元は、データファイルに影響を及ぼすことなく、コンピュータを以前の状態に戻します。データファイルを保存したまま OS を復元するための最初の解決策として、システムの復元を実行してください。
- シマンテック製の Dell PC リストア（Windows XP で利用可能）および Dell Factory Image Restore（Windows Vista で利用可能）によって、お使いのハードディスクドライブはコンピュータの工場出荷時の動作状態に戻ります。どちらのアプリケーションでも、ハードドライブ内の全データが永久に削除され、またコンピュータを受け取った後にインストールしたプログラムはすべて削除されます。Dell PC リストア または Dell Factory Image Restore は、システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合にのみ使用してください。
- コンピュータに『オペレーティングシステム』ディスクが付属している場合は、この CD を使用してオペレーティングシステムを復元できます。ただし、『オペレーティングシステム』ディスクを使用した場合も、ハードディスクドライブ上のデータはすべて削除されます。このディスクは、システムの復元を実行しても OS の問題が解決しなかった場合に<u>のみ</u>使用してください。

Microsoft Windows システムの復元の使い方

ハードウェア、ソフトウェア、またはその他のシステム設定を変更したために、コンピュータが正常に動作しなくなってしまった場合は、Windows オペレーティングシステムのシステムの復元オプションを使用して、コンピュータを以前の動作状態に復元することができます（データファイルへの影響はありません）。システムの復元オプションによってコンピュータに行われる変更は、完全に元に戻すことが可能です。

注意 : データファイルのバックアップを定期的に作成してください。システムの復元によって、データファイルの変更の監視や復元はできません。

メモ : 本書に記載されている手順は Windows のデフォルトビュー用に書かれているため、クラシック表示に設定している場合には適用されない場合があります。

メモ: お使いの Dell™ コンピュータを Windows クラシック表示に設定してください。

システムの復元の開始

Windows XP の場合

注意 : コンピュータを以前の動作状態に復元する前に、開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

1 **スタート** → **プログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** → **システムの復元** をクリックします。

2 **コンピュータを以前の状態に復元する、**または **復元ポイントの作成** のどちらかをクリックします。

3 **次へ** をクリックし、その後の画面の指示に従います。

Windows Vista の場合

1 **Start**（スタート） をクリックします。

2 検索の開始ボックスに `System Restore`（システムの復元）と入力し、<Enter> を押します。

   メモ : User Account Control（ユーザーアカウント制御）ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピュータの管理者の場合は、**Continue**（続行）をクリックします。管理者でない場合は、管理者に問い合わせて目的の操作を続行します。

3 **Next**（次へ）をクリックして、画面に表示される指示に従います。

システムの復元を実行しても問題が解決しなかった場合は、最後に行ったシステムの復元を取り消すことができます。

以前のシステムの復元の取り消し

注意 : 以前のシステムの復元を取り消す前に、開いているファイルをすべて保存して閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

Windows XP の場合

1 **スタート** → **プログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** → **システムの復元** をクリックします。

2 **以前の復元を取り消す** をクリックして、**次へ** をクリックします。

Windows Vista の場合

1 **Start**（スタート） をクリックします。
2 検索の開始ボックスに `System Restore`（システムの復元）と入力し、<Enter> を押します。
3 **Undo my last restoration**（以前の復元を取り消す）をクリックして、**Next**（次へ）をクリックします。

システムの復元の有効化

メモ：Windows Vista では、ディスク領域が少ない場合でも、システムの復元は無効になりません。したがって、次の手順は Windows XP のみに適用されます。

空き容量が 200 MB 未満のハードディスクに Windows XP を再インストールした場合、システムの復元は自動的に無効に設定されます。

システムの復元が有効になっているか確認するには、次の手順を実行します。

1 **スタート** → **コントロールパネル** → **パフォーマンスとメンテナンス** → **システム** をクリックします。
2 **システムの復元** タブをクリックし、**システムの復元を無効にする** のチェックマークが付いていないことを確認します。

Dell™ PC リストアおよび Dell Factory Image Restore の使い方

注意：Dell PC リストア、Dell Factory Image Restore のいずれを使用しても、ハードディスクドライブ上の全データが永久に削除され、またコンピュータお受け取り後にインストールされたプログラムはすべて削除されます。Dell Factory Image Restore を使用する前にデータをバックアップしてください。Dell PC リストアまたは Dell Factory Image Restore は、システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合にのみ使用してください。

メモ：シマンテック製の Dell PC リストアおよび Dell Factory Image Restore は、国またはコンピュータによってはご利用になれない場合があります。

Dell PC リストア（Windows XP）または Dell Factory Image Restore（Windows Vista）は、オペレーティングシステムを復元する際の最終的な方法として使用してください。これらのオプションにより、ハードドライブはコンピュータの工場出荷時の動作状態に戻ります。コンピュータを受け取られてから追加された、データファイルを含むどのようなプログラムやファイルも永久にハードディスクドライブから削除されます。データファイルには、コンピュータ上の文書、表計算、メールメッセージ、デジタル写真、ミュージックファイルなどが含まれます。PC リストアまたは Factory Image Restore を使用する前にすべてのデータをバックアップするようにしてください。

Windows XP: Dell PC リストア

Dell PC リストアの使い方：

1. コンピュータの電源を入れます。

   起動プロセスの間、**www.dell.com** と書かれた青いバーが画面の上部に表示されます。

2. 青色のバーが表示されたら、すぐに <Ctrl><F11> を押します。

   <Ctrl><F11> を押すのが遅れた場合は、いったんコンピュータがスタートし終わるのを待って、もう一度再スタートします。

注意 : PC リストアをこれ以上進めたくない場合は、**再起動** をクリックします。

3. **復元** をクリックし、**確認** をクリックします。

   復元処理を完了するには、約 6 ～ 10 分かかります。

4. プロンプトが表示されたら、**終了** をクリックしてコンピュータを再起動します。

   メモ : コンピュータを手動でシャットダウンしないでください。**終了** をクリックすると、コンピュータは完全に再起動されます。

5. 確認のメッセージが表示されたら、**はい** をクリックします。

   コンピュータが再起動します。コンピュータは初期の稼動状態に復元されるため、エンドユーザーライセンス契約といったような、最初にコンピュータのスイッチを入れたときと同じ画面が表示されます。

6. **次へ** をクリックします。

   システムの復元 画面が表示されて、コンピュータが再起動します。

7. コンピュータが再起動したら、**OK** をクリックします。

PC リストアの削除：

注意 : Dell PC リストアをハードディスクドライブから永久に削除すると、PC リストアユーティリティがお使いのコンピュータから削除されます。Dell PC リストアの削除後は、Dell PC リストアを使用してコンピュータのオペレーティングシステムを復元することはできません。

PC リストアを使用すると、オペレーティングシステムを、コンピュータをご購入になった時の状態に戻すことができます。ハードディスクドライブに空き容量を作りたい場合であっても、PC リストアをお使いのコンピュータからは 削除しないことをお勧めします。ハードディスクドライブから PC リストアを削除すると、呼び戻すことさえ不可能になるため、コンピュータのオペレーティングシステムを初期状態に戻すための PC リストアの使用は完全に不可能になります。

1. コンピュータにローカルのシステム管理者としてログオンします。
2. Microsoft Windows エクスプローラで、**c:¥dell¥utilities¥DSR** に移動します。

3 ファイル名 **DSRIRRemv2.exe** をダブルクリックします。

メモ： ローカルのシステム管理者としてログオンしていない場合は、ローカルのシステム管理者としてログオンするようメッセージが表示されます。**終了** をクリックしてから、ローカル管理者としてログオンします。

メモ： お使いのコンピュータのハードディスクドライブに PC リストアのパーティションが存在しない場合、パーティションが見つからなかったことを示すメッセージが表示されます。**終了** をクリックしてください。削除するパーティションはありません。

4 **OK** をクリックして、ハードディスクドライブ上の PC リストアパーティションを削除します。

5 確認のメッセージが表示されたら、**はい** をクリックします。

PC リストア用パーティションが削除され、新しくできた使用可能ディスクスペースが、ハードディスクドライブの空き領域の割り当てに加えられます。

6 Windows エクスプローラで **ローカルディスク（C）** を右クリックし、**プロパティ** をクリックします。**空き領域** の数値が増えていることで、利用できるディスク容量が増加していることを確認します。

7 **完了** をクリックし、**PC リストアの削除** ウィンドウを閉じて、コンピュータを再起動します。

Windows Vista: Dell Factory Image Restore

1 コンピュータの電源を入れます。Dell のロゴが表示されたら、<F8> を数回押して Vista Advanced Boot Options ウィンドウにアクセスします。

2 **Repair Your Computer**（お使いのコンピュータの修復）を選択します。

システム回復オプション ウィンドウが表示されます。

3 キーボードレイアウトを選択して、**Next**（次へ）をクリックします。

4 回復オプションにアクセスするために、ローカルユーザーとしてログオンします。コマンドプロンプトにアクセスするために、ユーザー名フィールドで `administrator` と入力し、**OK** をクリックします。

5 **Dell Factory Image Restore**（デル出荷時のイメージの復元）をクリックします。

メモ： 使用する構成によっては、**Dell Factory Tools**（デルファクトリーツール）、**Dell Factory Image Restore**（デル出荷時のイメージの復元）の順序で選択しなければならない場合もあります。

Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）の初期画面が表示されます。

6 **Next**（次へ）をクリックします。

Confirm Data Deletion（データ削除の確認）画面が表示されます。

注意： Factory Image Restore（出荷時のイメージの復元）を続行しない場合は、**Cancel**（キャンセル）をクリックします。

7 ハードディスクドライブの再フォーマット、およびシステムソフトウェアの工場出荷時の状態への復元の作業を続ける意思を確認するためのチェックボックスをクリックして、**Next**（次へ）をクリックします。

   復元処理が開始されます。復元処理が完了するまで 5 分以上かかる場合があります。OS および工場出荷時にインストールされたアプリケーションが工場出荷時の状態に戻ると、メッセージが表示されます。

8 **完了** をクリックして、コンピュータを再起動します。

オペレーティングシステムメディアの使い方

作業を開始する前に

新しくインストールしたドライバの問題を解消するために Windows OS の再インストールを検討している場合は、最初に Windows のデバイスドライバのロールバックを試してください。50 ページの「以前のデバイスドライババージョンへの復帰」を参照してください。デバイスドライバのロールバックを実行しても問題が解決されない場合、Microsoft Windows システムの復元を使ってオペレーティングシステムを新しいデバイスドライバがインストールされる前の動作状態に戻します。

注意 : インストールを実行する前に、お使いのプライマリハードディスクドライブ上のすべてのデータファイルのバックアップを作成します。標準的なハードドライブ構成において、プライマリハードドライブはコンピュータによって 1 番目のドライブとして認識されます。

Windows を再インストールするには、デルの『オペレーティングシステム』メディアおよびデルの『**Drivers and Utilities**』メディアが必要です。

メモ :『Drivers and Utilities』メディア には、コンピュータの製造工程でプリインストールされたドライバが収録されています。Dell 『Drivers and Utilities』メディアを使用して、必要なドライバをロードします。お使いのコンピュータを購入した地域、またはメディアの注文の有無によっては、Dell『Drivers and Utilities』メディアと『オペレーティングシステム』メディアがシステムに付属していない場合があります。

Windows の再インストール

再インストール処理を完了するには、1 ～ 2 時間かかることがあります。OS を再インストールした後、デバイスドライバ、アンチウイルスプログラム、およびその他のソフトウェアを再インストールする必要があります。

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。

2 『オペレーティングシステム』ディスクを挿入します。

3 `Install Windows`（Windows のインストール）というメッセージが表示されたら、**終了** をクリックします。

4 コンピュータを再起動します。

DELL ロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。

メモ : キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

メモ : 次の手順は、起動順序を 1 回だけ変更します。次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスから起動します。

5 起動デバイスのリストが表示されたら、**CD/DVD/CD-RW Drive** をハイライト表示して <Enter> を押します。

6 任意のキーを押して **CD-ROM から起動** し、画面の指示に従ってインストールを完了します。

6

情報の検索方法

メモ：一部の機能やメディアはオプションであり、出荷時にコンピュータに付属していない場合があります。一部の国では使用できない機能やメディアもあります。

メモ：追加の情報がコンピュータに同梱されている場合があります。

マニュアル / メディア / ラベル	内容
サービスタグおよびエクスプレスサービスコードラベル **サービスタグ / エクスプレスサービスコードは、コンピュータに貼付されています。**	• サービスタグは、**support.jp.dell.com** を使用の際、またはサポートへのお問い合わせの際に、コンピュータの識別に使用します。 • エクスプレスサービスコードを利用すると、サポートに直接電話で問い合わせることができます。
Drivers and Utilities メディア 『Drivers and Utilities』メディアとして CD または DVD が、お使いのコンピュータに同梱されている場合があります。	• コンピュータの Diagnostics（診断）プログラム • お使いのコンピュータ用のドライバ **メモ：**ドライバとマニュアルのアップデートに関しては、**support.jp.dell.com** をご覧ください。 • ノートブックシステムソフトウェア（NSS） • Readme ファイル **メモ：**メディアに収録されている Readme ファイルは、マニュアルの作成後にシステムに追加された変更や、技術者や専門知識をお持ちのユーザーを対象とするテクニカルリファレンスなどが記載されています。
オペレーティングシステムのメディア 『オペレーティングシステム』メディアとして CD または DVD が、お使いのコンピュータに同梱されている場合があります。	オペレーティングシステムの再インストール
安全、認可機関、保証およびサポートに関するマニュアル この種の情報は、お使いのコンピュータに同梱されているか、オンラインでご利用いただけます。	• 保証に関する情報 • 契約条項（米国内 のみ） • 安全にお使いいただくための注意 • 認可機関の情報 • 快適な使い方 • エンドユーザーライセンス契約

マニュアル / メディア / ラベル	内容
サービスマニュアル お使いのコンピュータの『サービスマニュアル』は、**support.jp.dell.com** でご覧いただけます。	• 部品の取り外しおよび取り付け方法 • システムの設定方法 • トラブルシューティングおよび問題解決の方法
Dell テクノロジガイド 『Dell テクノロジガイド』は、お使いのコンピュータおよび **support.jp.dell.com** でご覧いただけます。	• お使いのオペレーティングシステムについて • 周辺機器の使い方とメンテナンス • RAID、インターネット、Bluetooth® ワイヤレステクノロジ、E- メールなどのテクノロジについて
Microsoft Windows ライセンスラベル お使いの Microsoft Windows ライセンスは、コンピュータに貼付されています。	• オペレーティングシステムのプロダクトキーが記載されています。

7

困ったときは

テクニカルサポートの利用法

警告 : コンピュータカバーを取り外す必要がある場合、まずコンピュータの電源ケーブルとモデムケーブルをすべてのコンセントから外してください。

コンピュータに何らかの問題が発生した場合は、問題の診断と解決のために次の手順を行います。

1. コンピュータで発生している問題に関する情報および手順については、42 ページの「問題の解決」を参照してください。
2. Dell™ Diagnostics（診断）プログラムを実行する手順については、40 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照してください。
3. 65 ページの「Diagnostics（診断）チェックリスト」に必要事項を記入してください。
4. インストールとトラブルシューティングの手順については、デルサポートサイト（**support.jp.dell.com**）をご覧ください。デルサポートオンラインのさらに詳細なリストについては、62 ページの「オンラインサービス」を参照してください。
5. これまでの手順で問題が解決しない場合は、66 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

メモ : デルサポートへお問い合わせになるときは、できればコンピュータの電源を入れて、コンピュータの近くから電話をおかけください。サポート担当者がコンピュータでの操作をお願いすることがあります。

デルのオートテレフォンシステムの指示に従って、エクスプレスサービスコードを入力すると、電話は適切なサポート担当者に転送されます。エクスプレスサービスコードをお持ちでない場合は、**Dell Accessories** フォルダを開き、**エクスプレスサービスコード** アイコンをダブルクリックします。その後は、表示される指示に従ってください。

デルサポートの利用方法については、62 ページの「テクニカルサポートとカスタマーサービス」を参照してください。

メモ : 次のサービスは、米国本土以外ではご利用になれないことがあります。サービスが利用できるかどうかは、最寄のデルへお問い合わせください。

テクニカルサポートとカスタマーサービス

Dell™ ハードウェアに関するお問い合わせは、デルのテクニカルサポートをご利用ください。サポートスタッフはコンピュータによる診断に基づいて、正確な回答を迅速に提供します。

デルのテクニカルサポートへお問い合わせになるときは、まず 64 ページの「お問い合わせになる前に」を参照し、次に、お住まいの地域の連絡先を参照するか、**support.jp.dell.com** をご覧ください。

DellConnect™

DellConnect は簡単なオンラインアクセスツールで、このツールの使用により、デルのサービスおよびサポートは、ブロードバンド接続を通じてコンピュータにアクセスし、お客様の監視の下で問題の診断と修復を行うことができるようになります。詳細については、**support.jp.dell.com** にアクセスし、**DellConnect** をクリックして表示されるページを参照してください。

オンラインサービス

Dell 製品およびサービスについては、次のウェブサイトをご覧ください。

www.dell.com

www.dell.com/ap（アジア / 太平洋地域）

www.dell.com/jp（日本）

www.euro.dell.com（ヨーロッパ）

www.dell.com/la（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国）

www.dell.ca（カナダ）

デルサポートへのアクセスには、次の Web サイトおよび電子メールアドレスをご利用ください。

- デルサポートサイト
  support.dell.com

  support.jp.dell.com（日本）

  support.euro.dell.com（ヨーロッパ）

- デルサポートの E- メールアドレス
  mobile_support@us.dell.com

  support@us.dell.com

  la-techsupport@dell.com（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国）

  apsupport@dell.com （アジア / 太平洋諸国）

24 時間納期情報案内サービス

注文したデル製品の状況を確認するには、**support.jp.dell.com** にアクセスするか、24 時間納期情報案内サービスにお問い合わせください。音声による案内で、注文について調べて報告するために必要な情報をお伺いします。電話番号については、66 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

ご注文に関する問題

欠品、部品の誤り、間違った請求書などの注文に関する問題がある場合は、デルカスタマーケアにご連絡ください。お電話の際は、納品書または出荷伝票をご用意ください。電話番号については、66 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

製品情報

デルのその他の製品に関する情報や、ご注文に関しては、デルウェブサイト **www.dell.com/jp** をご覧ください。お住まいの地域の電話番号について、またはセールス担当者への連絡は、66 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

保証期間中の修理と返品について

『サービス & サポートのご案内』をご覧ください。

お問い合わせになる前に

メモ : お電話の際は、エクスプレスサービスコードをご用意ください。エクスプレスサービスコードを利用すると、デルのオートテレフォンシステムによって、より迅速にサポートが受けられます。また、サービスタグ（コンピュータの背面または底部にあります）が必要な場合もあります。

Diagnostics（診断）チェックリストに前もってご記入ください（65 ページの「Diagnostics（診断）チェックリスト」を参照）。デルへお問い合わせになるときは、できればコンピュータの電源を入れて、コンピュータの近くから電話をおかけください。キーボードからのコマンドの入力や、操作時に詳細情報を説明したり、コンピュータ自体でのみ可能な他のトラブルシューティング手順を試してみるようにお願いする場合があります。また、コンピュータのマニュアルもご用意ください。

警告 : コンピュータ内部の作業を始める前に『製品情報ガイド』に記載されている安全にお使いいただくための注意を参照してください。

Diagnostics（診断）チェックリスト

名前：

日付：

住所：

電話番号：

サービスタグナンバー（コンピュータ背面または底面のバーコードの番号）：

エクスプレスサービスコード：

返品番号（デルサポート担当者から提供された場合）：

OS とバージョン：

周辺機器：

拡張カード：

ネットワークに接続されていますか ? はい　いいえ

ネットワーク、バージョン、ネットワークアダプタ：

プログラムとバージョン：

OS のマニュアルを参照して、システムの起動ファイルの内容を確認してください。コンピュータにプリンタを接続している場合、各ファイルを印刷します。印刷できない場合は、各ファイルの内容を記録してからデルにお問い合わせください。

エラーメッセージ、ビープコード、または Diagnostics（診断）コード：

問題点の説明と実行したトラブルシューティング手順：

デルへのお問い合わせ

米国にお住まいの方は、800-WWW-DELL（800-999-3355）までお電話ください。

メモ： お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国 / 地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. **support.jp.dell.com** へアクセスします。
2. ページの下にある **Choose A Country/Region**（国 / 地域の選択）ドロップダウンメニューで、お住まいの国 / 地域を確認します。
3. ページの左側にある **Contact Us**（お問い合わせ）をクリックします。
4. 目的のサービスまたはサポートを選択します。
5. ご都合の良いお問い合わせの方法を選択します。

索引